

# かけはし

福島市立平田小学校 学校だより No.2

文責：校長 佐藤 裕子



## ✿ 挑戦する人のいる学校

### “Chance・Challenge・Change”

平田小学校の教育目標は「自分で考え、力をあわせ、夢に向かって、最後まで」です。夢をもって、みんなと力を合わせて最後まで努力すれば、きっと「なりたい自分」になれるはずです。

毎日の授業や学校行事には、子どもたちの心と身体を強くするチャンスが山ほどあります。このチャンスを生かして、みんなでチャレンジすることで一人一人が成長できるはずです。平田っ子には、チャンスにチャレンジして、心も身体もたくましい自分にチェンジ(成長)してほしいと願っています。平田小学校は「挑戦する人のいる学校」です。我々教職員は、チャレンジする子どもたちを心から応援します。

50名の児童が、伸びやかに自己実現できる、素晴らしい平田小学校をつくらせていきたいと考えています。保護者の皆様のご協力、どうぞよろしくお願いいたします。



#### 子供たちの命・心・学びを守るために…

子どもにとって、安心して精一杯学び合える学校づくりを目指します  
将来にわたって社会を「生き抜く力」を育む教育活動を目指します  
心豊かで、よりよく生きようとする子どもの育成を目指します  
進んで運動に親しみ、健康と安全を実践する子どもの育成を目指します  
家庭・地域に学校を開き、信頼感のある学校づくりを目指します



令和5年度力を入れていくことは、「学力向上」と次の4点です。

- ◎ ふるさと教育の推進
- ◎ 道徳教育の推進
- ◎ 読書活動の充実
- ◎ 情報モラル教育の充実



- (0) わかる・できる・たのしい授業を積み重ね、一人も取りぼしませぬ。
- (1) 地域の教育力を生かし、「ふるさと平田を知る・平田に学ぶ・発信する」を行います。
- (2) 心を耕します。いじめにつながるような言動を見逃しません。
- (3) 読書を通して、子どもの世界を広げます。
- (4) 自分で考え正しく判断できるよう、モラル・知識を身に付けさせます。

## ■授業参観・学級懇談会・PTA総会

「学び」は将来子供が社会人として自立するためのとても重要な基礎となるものです。小学校においても、この「学び」が子ども一人一人に定着するように日々取り組んでいますが、ご家庭の皆様と連携することで、より確かな定着につながります。ともにがんばっていきましょう。



### 子どもの学びのために〔家庭学習の心得〕

(信夫中学校区幼・保・小・中連携推進委員会編から)

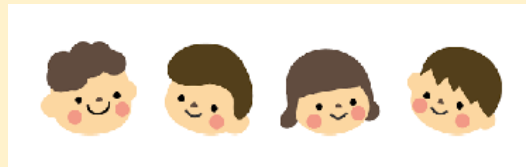
#### ●基本は「早寝・早起き・朝ご飯」です

#### ●ちょっとした「環境づくり」も大切です

- ・決まった時刻に決まった場所で集中して学習できる環境を整えましょう
- ・すぐに調べることができるように環境を整えましょう(辞典・図鑑・地図・新聞等)  
“ほんとなかよし”な子どもに
- ・自然や生き物と触れ合いを意識的に行いましょう
- ・親子のふれあいを大切にしましょう
- ・子どもの部屋には、テレビ・ビデオ・パソコンを置きません
- ・メディアの利用時間の目安は1日2時間までです
- ・その中でテレビゲームの目安は1日30分までです
- ・保護者と子どもでメディアを上手に利用するルールづくりをしましょう

#### ●キーワードは「目標」と「習慣」です

- ・決まった時間に、毎日続けること
- ・決まった場所で、毎日続けること



#### ●保護者の皆様をお願いしたいこと

- ・「間違い」や「できないこと」を決して責めないでください
- ・はじめは「一緒に取り組む。考える。」ことを大切にしましょう
- ・できるだけ、子供が学習したことに目を通してください
- ・次のような「言葉かけ」をお願いします

「今日は学校でどんなことを勉強してきたの？」

「今日はこれから、どんな過ごし方をするの？」

「宿題がんばったね。こんな勉強をしているんだね！」

子どもの勉強する姿、勉強の内容に「関心をもち」「認め」「励ましの声を継続的にかける」ことが一番です。

〔お知らせとお願い〕

[平田小ポータルサイトQR]

■毎朝、LEBERによる健康観察をお願いします。

(コロナウイルスがなくなったわけではありません)

■情報発信に努めます。本校ポータルサイトをご覧ください。

■4月25日～27日 担任による自宅確認を行います。

■教育相談は年2回(7月・12月)、通知表は2期制(10月・3月)とします。

